

3 木村さんの学級では、言葉の変化について学ぶために、みんなで【資料1】を読みました。そして、【資料1】を読んで一人一人が疑問や興味をもったことについて調べ、分かったことをもとに考えをまとめることにしました。【資料1】をよく読んであとの問いに答えましょう。

【資料1】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(文化庁国語課『文化庁国語課の勘違いしやすい日本語』による。)

― 木村さんは、【資料1】を読み、次の【木村さんの経験】を思い出しました。木村さんが経験を通して気づいたこととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【木村さんの経験】

ひいおばあちゃんが「かわやはどこ。」と聞いたことがあったなあ。ぼくが「かわやって何。」とたずねたら、お父さんは「便所のことだよ。」と教えてくれたなあ。ぼくはトイレって言うんだけだな。



木村さん

- 1 時代とともに言葉の意味が変わること。
- 2 時代とともにものの使い方が変わること。
- 3 世代によってものの呼び方がちがうこと。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらないこと。

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

二 木村さんは、「資料1」を読み、言葉は年月とともにどのような変化をするのか調べたいと思いました。そこで、次の【資料2】と【資料3】を読み、分かったことをあとの【木村さんのメモ】に整理しています。これらをよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【資料2】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【資料3】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【木村さんのメモ】

言葉の変化について分かったこと

「あたり」は新しい形

(奈良時代) (平安時代) (今)
あたり ↓ ア ↓ あたらしい

時代とともに言葉の形が変わる。

「いもぢねる・ぢきなら」

(室町時代) (大正時代より前) (今)
どうせ ↓ どうしても、とうてい ↓ 非常に

イ

(1) 【木村さんのメモ】の ア の中に入る適切な言葉を【資料2】の中から書きぬきましょう。

解答らん

(2) 【木村さんのメモ】の イ に当てはまる内容として最も適切なものを、【資料3】を読み、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 時代とともに言葉の意味が変わる。
- 2 時代とともにものの使い方が変わる。
- 3 世代によってももの呼び方がちがう。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらない。

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

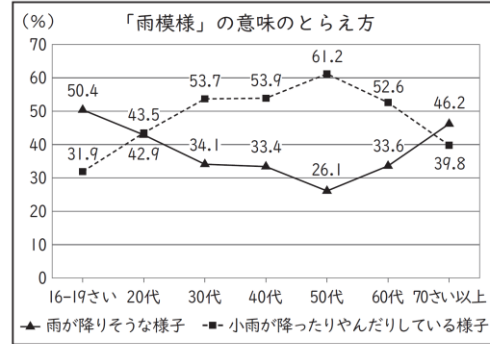
三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、【資料1】を読み返しています。
次の【話し合いの様子】をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

ぼくが読んだ二つの資料（【資料2】、【資料3】）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料1】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。



【資料4】



(文化庁『令和4年度国語に関する世論調査』による。)

私は、この資料（【資料4】）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとりえ方にちがいがあることが分かるでしょ。



本当だ。三十代から六十代は本来の意味とはちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。



こんなふうに、人によって言葉の意味のとりえ方がちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、【資料1】に「A」
と書かれているとおりだと思うよ。



言葉の変化については、いろいろな考え方があるんだね。もう一度【資料1】を読み返して、言葉の変化について自分が一番なっとくしたことをまとめよう。



(1) 【話し合いの様子】の A に当てはまる内容として最も適切なものを、次の1から4

までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 【資料1】の 部①

2 【資料1】の 部②

3 【資料1】の 部③

4 【資料1】の 部④

解答らん

※ 問題は、次のページに続きます。

- (2) 木村さんは、「資料1」を読み返して言葉の変化について自分が一番なっとくしたことを、「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれていることを理由にしてまとめることにしました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 言葉の変化についてなっとくしたことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

解答らん

--	--	--	--

3 木村さんの学級では、言葉の変化について学ぶために、みんなで【資料1】を読みました。そして、【資料1】を読んで一人一人が疑問や興味をもったことについて調べ、分かったことをもとに考えをまとめることにしました。【資料1】をよく読んであとの問いに答えましょう。

【資料1】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(文化庁国語課『文化庁国語課の勘違いしやすい日本語』による。)

ー 木村さんは、【資料1】を読み、次の【木村さんの経験】を思い出しました。木村さんが経験を通して気づいたこととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【木村さんの経験】

ひいおばあちゃんが「かわやはどこ。」と聞いたことがあったなあ。ぼくが「かわやって何。」とたずねたら、お父さんは「便所のことだよ。」と教えてくれたなあ。ぼくはトイレって言うんだけだな。



- 1 時代とともに言葉の意味が変わること。
- 2 時代とともにものの使い方が変わること。
- 3 世代によってものの呼び方がちがうこと。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらないこと。

解答らん

3

※ 問題は、次のページに続きます。

二 木村さんは、「資料1」を読み、言葉は年月とともにどのような変化をするのか調べたいと思いました。そこで、次の【資料2】と【資料3】を読み、分かったことをあとの【木村さんのメモ】に整理しています。これらをよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【資料2】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【資料3】

資料の内容については、調査問題をご覧ください。

(飯間浩明『日本語をつかまえろ!』による。)

【木村さんのメモ】

言葉の変化について分かったこと

「あたらし」は新しい形

(奈良時代) (平安時代) (今)
あらし ↓ ア ↓ あたらしい

時代とともに言葉の形が変わる。

「あつむぢねる・ぢきならふ」

(室町時代) (大正時代より前) (今)
どうせ ↓ どうしても、とうてい ↓ 非常に

イ

(1) 【木村さんのメモ】の ア の中に入る適切な言葉を【資料2】の中から書きぬきましょう。

解答らん

あたらし

(2) 【木村さんのメモ】の イ に当てはまる内容として最も適切なものを、【資料3】を読み、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 時代とともに言葉の意味が変わる。
- 2 時代とともにものの使い方が変わる。
- 3 世代によってももの呼び方がちがう。
- 4 世代によって言葉の使い方は変わらない。

解答らん

1

※ 問題は、次のページに続きます。

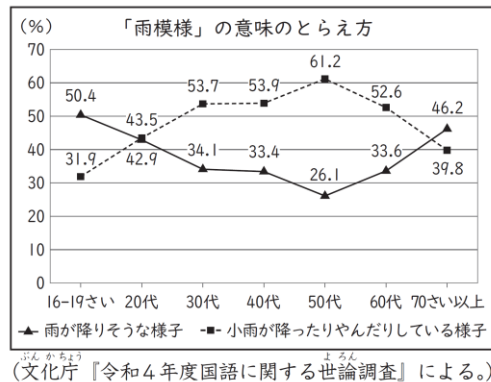
三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、【資料1】を読み返しています。
次の【話し合いの様子】をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

ぼくが読んだ二つの資料（【資料2】、【資料3】）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料1】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。



【資料4】



私は、この資料（【資料4】）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとりえ方にちがいがあることが分かるでしょ。



本当だ。三十代から六十代は本来の意味とはちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。



こんなふうに、人によって言葉の意味のとりえ方がちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、【資料1】に「A」と書かれているとおりだと思うよ。



言葉の変化については、いろいろな考え方があるんだね。もう一度【資料1】を読み返して、言葉の変化について自分が一番なっとくしたことをまとめよう。



(1) 【話し合いの様子】の A に当てはまる内容として最も適切なものを、次の1から4

までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 【資料1】の 部①

2 【資料1】の 部②

3 【資料1】の 部③

4 【資料1】の 部④

解答らん

3

※ 問題は、次のページに続きます。

- (2) 木村さんは、「資料1」を読み返して言葉の変化について自分が一番なっとくしたことを、「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれていることを理由にしてまとめることにしました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 言葉の変化についてなっとくしたことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

解答らん

例

言葉は年月とともに変化するということになっとくしました。なぜなら、「新しい」という言葉が、奈良時代には「あらたし」と言われていたように、時代とともに言葉の形が変わることがあるからです。